

フィリア・レター

～ 真の友人からの手紙～



発行所: 中部労災病院

〒455 - 8530

名古屋市港区港明 1-10-6

TEL 052 - 652 - 5511

FAX 052 - 653 - 3533

<http://www.chubuh.rofuku.go.jp/>



「救急部門・重症管理が充実！！

この秋 集中治療室を増設」

中部労災病院 副院長 正木 道熹

救急医療を充実するため、この秋に
集中治療室(HCU)を4床を増設

24時間体制で麻酔科医が主体となり、各科
医師チームと看護師で集中管理を行います。

**脳外科で急性期脳卒中集中治療室(SCU)2床
をオープン**

脳血管障害に対するより組織的な診療体制を
構築します。専門の医師、看護師、理学療法士
がチームとなって脳卒中の急性期《発症より6
時間以内が超急性期、3日以内が急性期》に集
中治療を施し、早期にリハビリテーションを開
始することで、脳卒中による死亡率の低下、機
能予後の改善、入院期間の短縮を図ります。

救急医療を充実させて、中部労災病院は、勤労者
医療の先端を走り、急性期特定機能病院になる使命
があります。地域の診療所の先生方の信頼を得て当
院と地域の診療所の先生方とのネットワークで役
割分担して、患者様にとってより良き医療サービス
を行う役目があります。

- ・病状が急変した方は、まず当院救急外来へ受診して
ください。
- ・外来は基本的には、かかりつけ医より紹介を受けて
来院してください。
- ・当院での外来検査で入院での検査・治療の必要性を
みます。
- ・外来治療が主なときかかりつけ医に戻ります。
- ・当院で定期的管理が必要な方は予約制で行います。

当院で入院加療をうけた方は

- ・基本的には、かかりつけ医に戻ります。当院で
定期的管理が必要な方は、予約制で行います。
- ・急性期治療をうけて30日以上入院の方で、全
身的に介護を主体とした治療が必要な方には、
長期療養型病院への転出を薦めます。
- ・全く治療的なことは必要ないが介護が必要なか
たは介護施設へ転出を薦めます。
- ・自宅に帰れるが介護管理が必要な方は、在宅介
護を受ける事を薦めます。

今月号のお知らせ

- 1 救急部門・重症管理が充実 正木副院長
- 2 医師のページ
「肥満」について 佐野副院長
- 3 看護師のページ
季節の看護「あなたの腰は大丈夫」
子どものケア「秋の子どもの健康対策」

4 医療スタッフのページ

リハビリテーション科 「リハビリテーションとは」
検査科 「尿で健康管理」
栄養管理室 「朝ごはんは体の目覚し時計」

5 ボランティア & 患者様のページ

6 病院内の情報

「患者様ご確認用写真」撮影装置
「院外処方のお知らせ」